

世界の希少動物 4th Series

第4回 フェルナンデスオットセイ

組立説明書



ペーパークラフト「フェルナンデスオットセイ」をダウンロードしてくださいまして、ありがとうございます。シートに記載されている記号と、この説明書を参考に、すべてのパーツを組み立てると、「フェルナンデスオットセイ」のペーパークラフトモデルが完成します。ご家族揃って挑戦してください。

組立説明書 A4・7ページ
クラフト A4シート×3 パーツ総数13

これば「フェルナンデスオットセイ」の組立説明書です。パーツデータは別にダウンロードしてください。パーツデータのプリントアウトには、A4 サイズで厚みのある、しっかりした用紙(官製ハガキ程度)をおすすめします。

本サイトの作例ではケント紙の110kgを使用しています。

1 始める前に

用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉛筆など先のとがったもの(折目をつけるためのもの) サインペン ピンセット 粘着剤 指先をきれいにするおしほり 辞書など「おもし」になるもの(水平に圧着させるため)など。

ご注意

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷としてお使いください。

接着剤等を使用する際は、室内の換気を十分におこなってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。多少縮小して出力することをお勧めします。

2 作り方

このペーパークラフトは、右図の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法に従って組み立ててください。

外線はカッターナイフやハサミで丁寧に切り取ります。

ワンポイント・アドバイス

カッターナイフで丁寧に切り取ってください。

山折り線は、線に沿って鉛筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくしてください。
極端に強くなぞると、紙に裂目ができてしまうので注意してください。

接着剤をつけすぎると、紙にしわができるので注意してください。

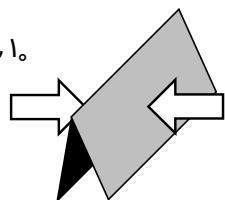
作り始める前に用紙の余白部分等で、接着剤の適量をお試しください。接着剤には乳白色の木工用ボンドをおすすめします。

小口や折目が白く目立つ場合は、サインペンや色鉛筆などで補修してください。完成後では補修作業が難しいので、制作段階で確認しながら組み立ててください。

工作方法の表記

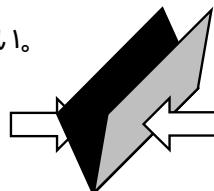
— (実線)

この部分は山折りにしてください。



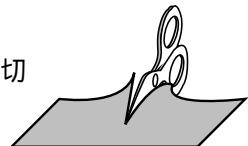
- - - - (破線)

この部分は谷折りにしてください。



----- (一点鎖線)

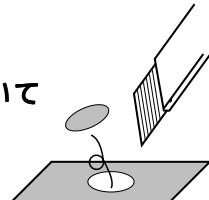
このマークがついている部品には切込みを入れてください。



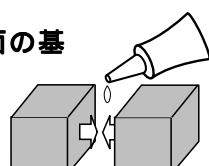
このマークがついている部品には折曲げ及び切込みを入れないでください。



このマークがある部分は切り抜いてください。



このマークがある部分が接着面の基準になります。



3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

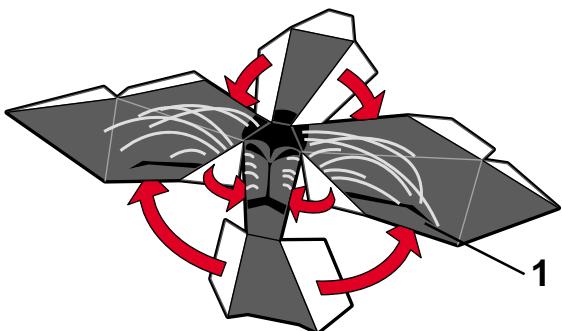
組立て時の注意表記

■■■ ➡ 折る・丸める

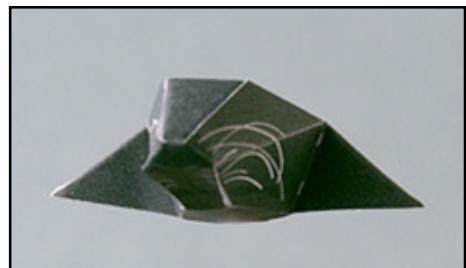
➡ 接着する

フェルナンデスオットセイの組立

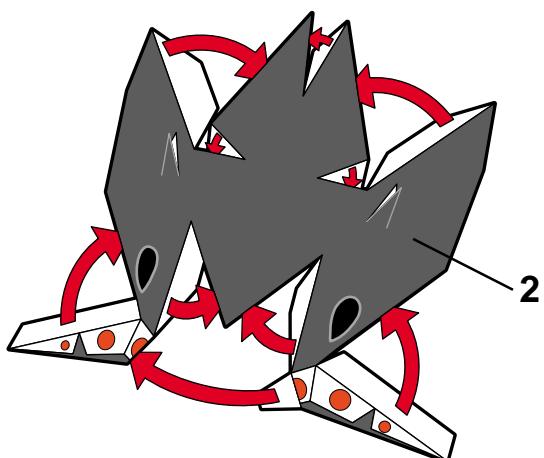
1. 口の組立て



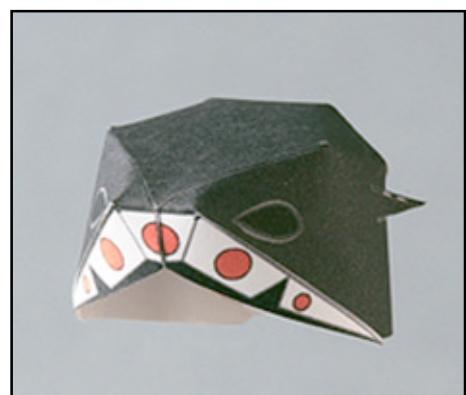
参考写真



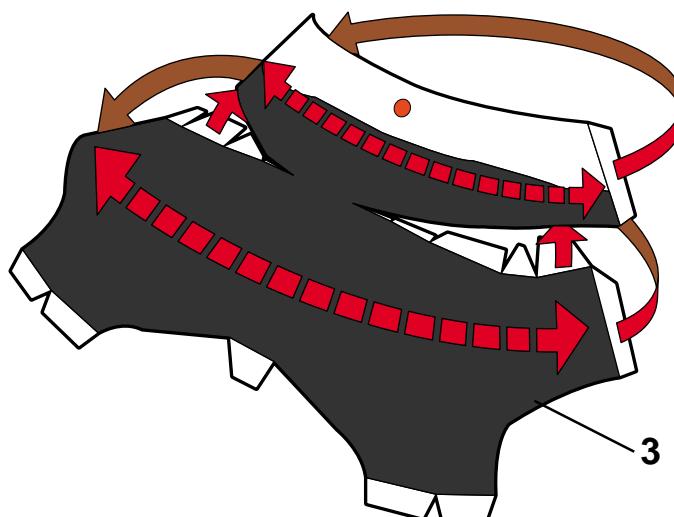
2. 頭の組立て



参考写真



3. 首の組立て



参考写真



3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記

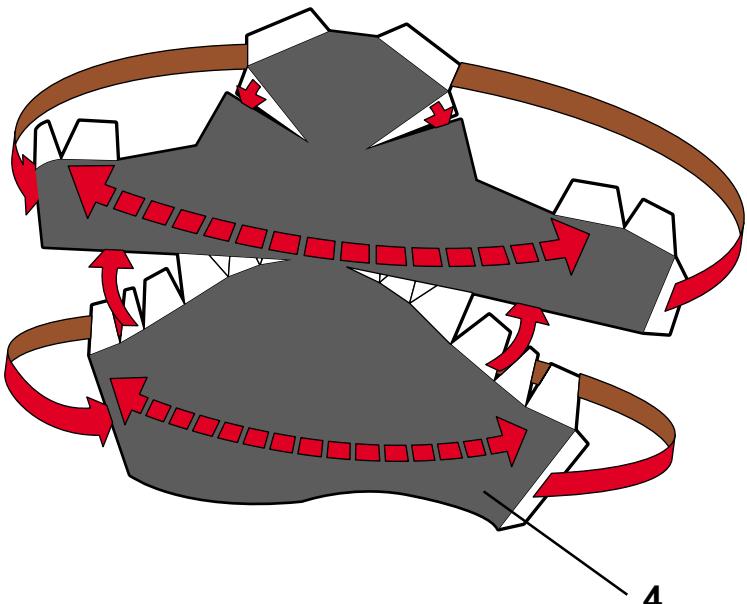
■■■→ 折る・丸める

→ 接着する

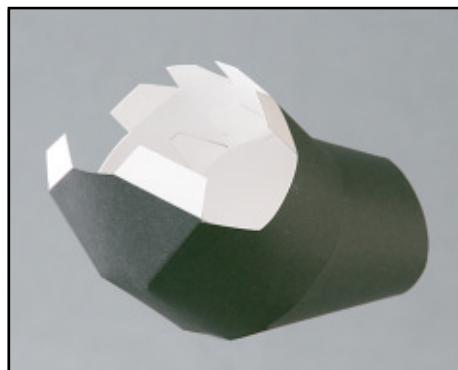
フェルナンデスオットセイの組立

4. 腹の組立て

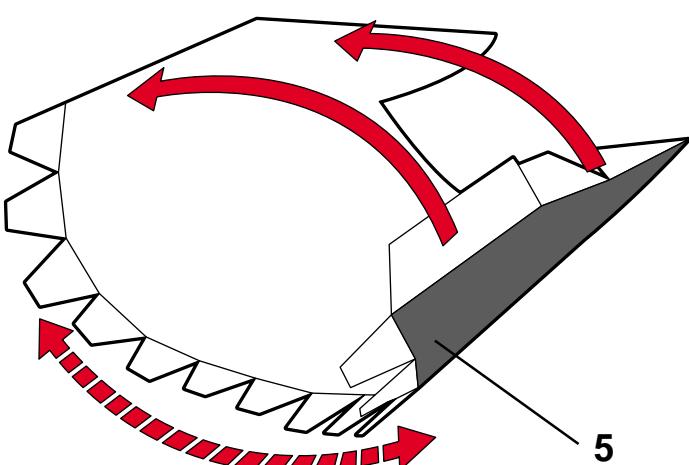
工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。



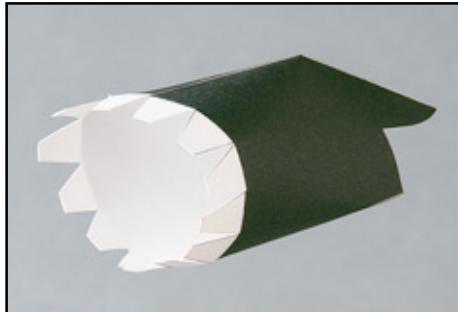
参考写真



5. 尾の組立て



参考写真



3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記

■■■ 折る・丸める

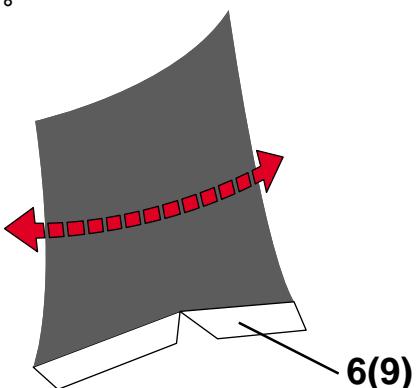
→ 接着する

フェルナンデスオットセイの組立

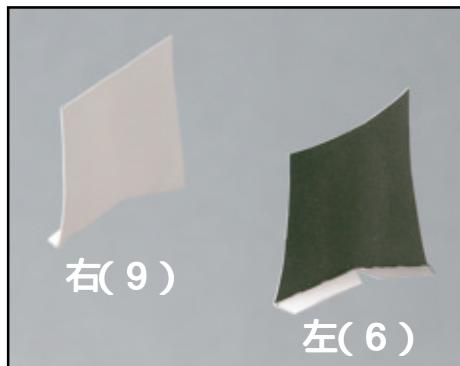
6. 前足1の組立て

工作方法の表記に従って各箇所を組み立ててください。

左右作ります。

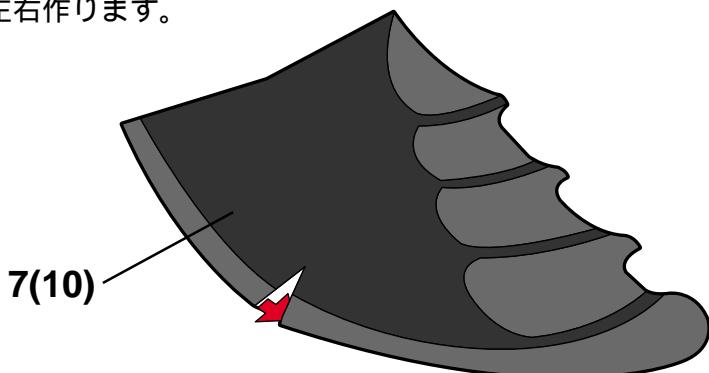


参考写真

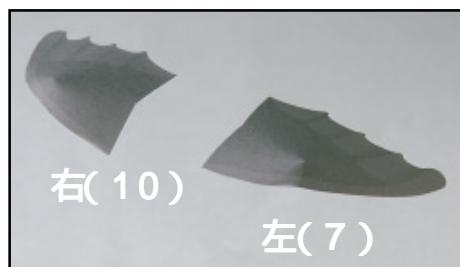


7. 前足2の組立て

左右作ります。

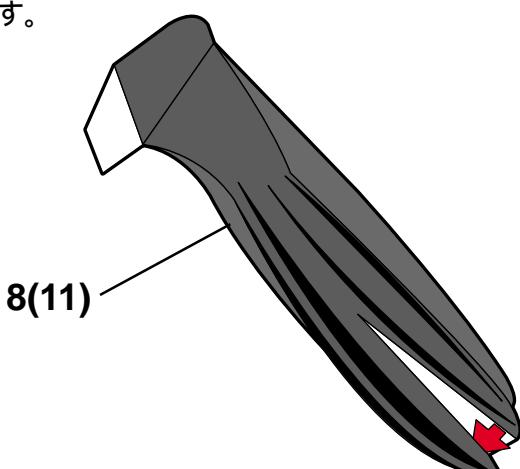


参考写真

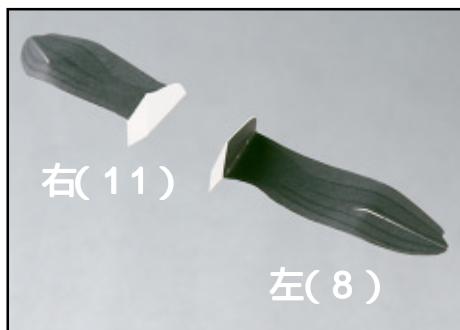


8. 後ろ足の組立て

左右作ります。



参考写真



3 組立て

組立図と工作方法（2ページ）を参考に、各パーツを組み立ててください。

組立て時の注意表記

■■■ 折る・丸める → 接着する

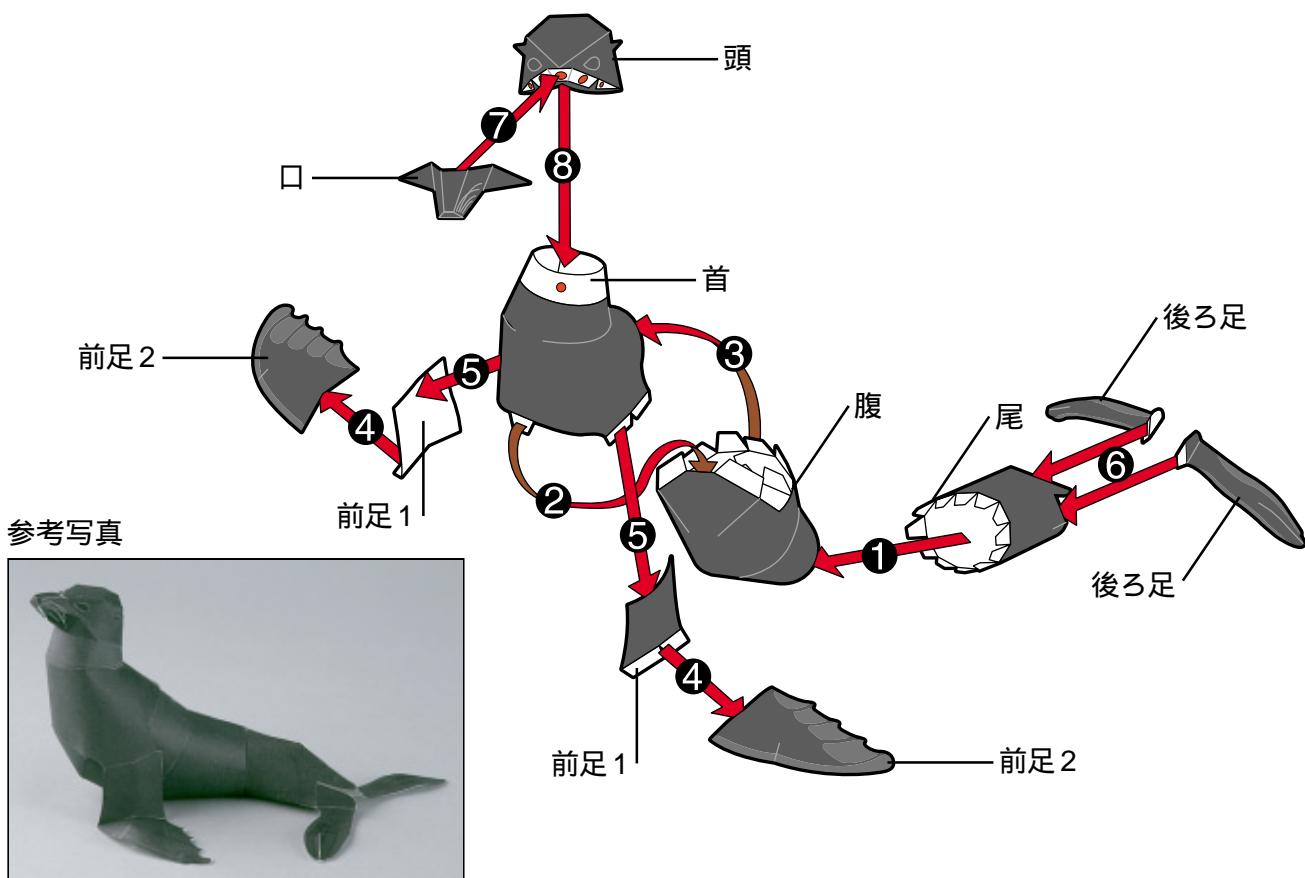
フェルナンデスオットセイの組立

各部の接着面はパーツに記載されている●マークに従ってください。

9. 完成 ① ~ ⑧ の順に組み立てます。

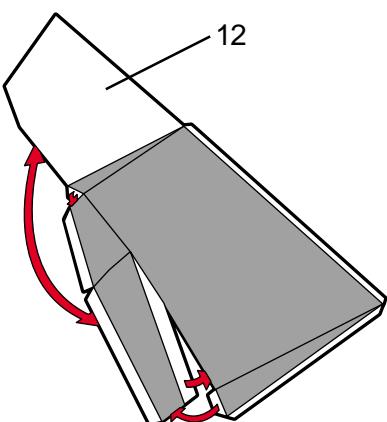
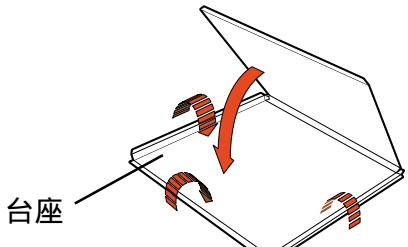
組立て手順

- ① 尾を腹に接着します。 ④ 前足1を前足2に接着します。 ⑦ 口を頭に接着します。
② 首の前側を腹に接着します。 ⑤ ③を④に接着します。 ⑧ ⑦を⑥に接着して完成です。
③ 腹の後側を首に接着します。 ⑥ 後ろ足を⑤に接着します。



台座の組立て

組立てたフェルナンデスオットセイを飾ってお楽しみください。
組立てた12を台座に記されている部分に接着してください。



4 完成

完成写真です。組立てや着色の参考にしてください。



カラータイプ



無着色タイプ

(紙の質感をより楽しめるタイプです)



希少動物「フェルナンデスオットセイ」

フェルナンデスオットセイはアシカ科の仲間です。ずんぐりとした体型が多いアシカの中では比較的スマートな体型をしており、身体の色は黒褐色をしています。その名の由来は生息する地名、ファン・フェルナンデス諸島という島の名前から名付けられました。海に面した洞窟や崖下、大きな岩がある海岸などで群れを成して生活し、冬から春にかけては海流に乗って回遊して過ごします。主食は魚やイカで、時にはロブスターも食べるようです。11月から12月初頭に繁殖期を迎え、子供を出産します。生息地であるファン・フェルナンデス諸島は南米・チリ沿岸から約700キロ沖に浮かぶ群島です。17世紀には数百万頭のフェルナンデスオットセイが生息していましたが、その後毛皮などのために大規模なオットセイ狩りが始まり、130年間の間におよそ400万頭が捕獲され、絶滅したといわれていたほど激減、現在は保護活動のおかげで約4000頭まで回復しています。